

講義名	英語B (総合)			授業形態	
担当教員	Myles O Donoghue	開講期・曜日・時限	後期 月曜日 2 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生
				ナンバリング・コード	ENG122
主題と概要					
今まで習得した語彙や文法知識を活用し、英語でコミュニケーションをとることの楽しさを、身近な話題や世界的な視野から学び、授業では、日常的な場面を疑似体験しながら、ペアワークなどを多数取り入れた実践演習を行い、英語を理解した上で、能動的且つ関心に自分の考えを伝えたりする等、基礎的な英語コミュニケーション能力を高める。					
到達目標					
・日常会話に必要な基本的な語彙と文法の習得 ・様々な状況での、基本的な英会話力 ・実際の日常生活で、英会話をする際の自信を身に付ける					
提出課題					
授業内でアナウンスします。					
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法					
授業内で講評・解説などを行います。					
評価の基準					
出席状況、授業中の活動状況、課題など平常点を60%、セメスタ・末の最終試験（定期試験）を40%として総合的評価を行います。					
履修にあたっての注意・助言他					
教科書は必ず購入の上、授業に参加するようにしてください。教科書を授業に持参しなかった場合、毎回減点対象になります。 英語の習得には、継続的な努力・学習が必要ですので、毎日の学習習慣を身に付けることが重要です。また、授業の出席も非常に大事ですので、遅刻・欠席が無いように努めてください。 このコースでは、学生の積極的な授業参加が求められます。講師や学生と授業に対話訓練としてのアクティビティを行い、学んだ英語を身に付けます。授業は英語のみで行い、日本語の発言は禁止です。授業中の積極的な参加態度を成績として評価しますので、練習の際に発言する努力とできる限りの積極的な参加が重要です。授業中は、クラス全員が一緒に学んでいます。お互いに理解するのを助け合いまじょう。一人で学ぶよりは、みんなで一緒に学ぶ方が、学習効果が促進されます。					
教科書					
.Berlitz English for University Students book 1, 4th edition. Ver.3.			Berlitz Japan., Inc.	2795	
参考図書					
.なし.					

その他			
・教科書の価格の変更となる可能性があります。 ・プリント資料及び参考文献は必要に応じて授業中に指示します。			
授業計画			
1. オリエンテーション/Unit 1: 自己紹介 予習：不明な語彙を調べる。(90分) 復習：課題、授業内容のまとめ、不明な語彙や文法は調べ、発音練習。(150分) 2. Unit 2: 他者を紹介する 予習：不明な語彙を調べる。(90分) 復習：課題、授業内容のまとめ、不明な語彙や文法は調べ、発音練習。(150分) 3. Unit 3: 食べ物について話す 予習：不明な語彙を調べる。(90分) 復習：課題、授業内容のまとめ、不明な語彙や文法は調べ、発音練習。(150分) 4. Unit 4: レストランで注文する 予習：不明な語彙を調べる。(90分) 復習：課題、授業内容のまとめ、不明な語彙や文法は調べ、発音練習。(150分) 5. Unit 5: 音楽について話す 予習：不明な語彙を調べる。(90分) 復習：課題、授業内容のまとめ、不明な語彙や文法は調べ、発音練習。(150分) 6. Unit 6: 学生生活や将来について話す 予習：不明な語彙を調べる。(90分) 復習：課題、授業内容のまとめ、不明な語彙や文法は調べ、発音練習。(150分) 7. Unit 7: レビュー 予習：これまでの学習内容を復習し、理解を深める。(90分) 復習：課題、授業内容のまとめ、不明な語彙や文法は調べ、発音練習。(150分) 8. Unit 8: 春假の服装について話す 予習：不明な語彙を調べる。(90分) 復習：課題、授業内容のまとめ、不明な語彙や文法は調べ、発音練習。(150分) 9. Unit 9: 買い物をする 予習：不明な語彙を調べる。(90分) 復習：課題、授業内容のまとめ、不明な語彙や文法は調べ、発音練習。(150分) 10. Unit 10: 休暇について話す 予習：不明な語彙を調べる。(90分) 復習：課題、授業内容のまとめ、不明な語彙や文法は調べ、発音練習。(150分) 11. Unit 11: 旅行の計画を立てる 予習：不明な語彙を調べる。(90分) 復習：課題、授業内容のまとめ、不明な語彙や文法は調べ、発音練習。(150分) 12. Unit 12: 場所の説明をする 予習：不明な語彙を調べる。(90分) 復習：課題、授業内容のまとめ、不明な語彙や文法は調べ、発音練習。(150分) 13. Unit 13: 道を尋ねる/道案内する 予習：不明な語彙を調べる。(90分) 復習：課題、授業内容のまとめ、不明な語彙や文法は調べ、発音練習。(150分) 14. Unit 14: レビュー 予習：これまでの学習内容を復習し、理解を深める。(90分) 復習：課題、授業内容のまとめ、不明な語彙や文法は調べ、発音練習。(150分) 15. Unit 15: 定期試験 復習：課題、授業内容のまとめ、不明な語彙や文法は調べ、発音練習。定期試験に向けて、全ユニットの復習を行う。(240分)			
授業形態（アクティブ・ラーニング）			
	ア：PBL（課題解決型学習）		イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
	ウ：ディスカッション、ディベート	○	エ：グループワーク
○	オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A/L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）			
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連			
英語でコミュニケーションをとることの楽しさを身近な話題や世界的な視野から学び、授業での実践演習を通して、能動的且つ関心に自分の考えを伝える等の基礎的な英語コミュニケーション能力を高める。これにより、卒業時に身につけておくべき資質、能力の育成につなげる。これらの能力は、留学生に求められる自業界の動向や問題点を理解するための基礎知識、経済学部生に求められる社会の諸問題を幅広い観点から考察、分析する力、人間社会学部生に求められるコミュニケーション能力の修得に役立つ。			
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述			
実務経験の有無及び活用			
備考			